

テーマ： 年次有給休暇の取得について

Q 私が院長を務める病院では、年次有給休暇の取得率が30%ほどに留まっています。心身のリフレッシュによってこれまで以上にモチベーション高く仕事をしてもらうためにも、休暇の取得は大切だと思っています。職員に年次有給休暇の取得を促すための制度や取組を教えてください。

A 年次有給休暇（年休）の取得促進策として、次のような取組が考えられます。

- ・ 給与明細に年休の取得日数・残日数等を記載し、職員が自身の取得状況を把握できるようにする。また、取得日数が少ない職員に対し、個別に「年休取得の勧め」を配布するなど、積極的な取得勧奨を行う。
- ・ 年休取得を日常的に意識付けるため、休憩室に取得促進ポスターを掲示したり、朝礼において公休日につなげた年休の取得を呼びかけたりする。
- ・ 職員の希望に応じて、本人・配偶者・子の誕生日などの記念日に年休を取得できるような勤務シフトを作成する

■プラスワン休暇

公休日に年次有給休暇を「プラスワン」して連続休暇を取得し、心身のリフレッシュを図ろうという取組です。

年休を取得しやすい環境整備を進めるとともに、他の職員に過大な迷惑のかからないよう配慮しつつお互いに協力して調和のとれた年休取得ができるよう、職員に呼びかけていきましょう。

働き方・休み方改善ポータルサイト

長時間労働の抑制や年休の取得促進を図るため、働き方・休み方について管理者、職員双方で自己診断できる「働き方・休み方改善指標」や「改善提案機能」、「取組事例」などを掲載しています。働き方・休み方を見直す良い機会になります。

<http://work-holiday.mhlw.go.jp/>



無料

お困りのことやご不明な点などがございましたらお気軽にご相談ください！
社会保険労務士と医業経営コンサルタントがアドバイスいたします（秘密厳守）。

東京都医療勤務環境改善支援センター随時相談窓口

☎ 03-6272-9345（平日9時30分から17時30分まで）

詳細はこちらから検索！ →

勤務環境かいぜんサポートナビ

